



平成20年12月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年5月9日

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 上場取引所 大証ヘラクレス

コード番号 3765 URL <http://www.gungho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 一喜
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務戦略本部長兼CFO (氏名) 坂井 一也 TEL(03) 5511-1400(代表)

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第1四半期の連結業績 (平成20年1月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	3,517	102.9	829	—	722	—	260	—
19年12月期第1四半期	1,733	2.7	17	△90.5	10	△91.2	△32	—
19年12月期	7,514	10.1	△317	—	△311	—	△4,932	—

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第1四半期	2,902	98	2,879	84
19年12月期第1四半期	△368	51	—	—
19年12月期	△55,238	34	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年12月期第1四半期	11,432	3,890	31.2	39,631	64			
19年12月期第1四半期	12,407	5,758	44.7	61,855	46			
19年12月期	10,901	3,313	30.4	36,937	60			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 の四半期(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第1四半期	135	1,433	△1,784	1,996
19年12月期第1四半期	381	△1,151	581	1,938
19年12月期	307	△984	763	2,212

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第1四半期末	
	円	銭
20年12月期第1四半期	—	—
19年12月期第1四半期	—	—

3. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日～平成20年12月31日)

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の強い事業を展開しており、環境の変化が激しいことなどの理由により、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の業績見通しについては、当分の間開示しない方針です。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(4) 会計監査人の関与 : 無

5. 個別業績の概要（平成20年1月1日～平成20年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	1,855	13.2	176	34.2	151	△28.7	△78	—
19年12月期第1四半期	1,638	10.6	131	△46.3	212	19.8	131	11.3
19年12月期	6,491	5.5	305	△61.5	485	△38.3	△5,165	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
20年12月期第1四半期	△875	18
19年12月期第1四半期	1,499	33
19年12月期	△57,846	78

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年12月期第1四半期	9,530	3,334	35.0	37,060	42
19年12月期第1四半期	11,046	6,128	55.5	68,422	00
19年12月期	9,297	3,412	36.7	38,040	25

6. 平成20年12月期の個別業績予想（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

当社は、コンテンツ関連の新規性の強い事業を展開しており、環境の変化が激しいことなどの理由により、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の業績見通しについては、当分の間開示しない方針です。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間は、オンラインゲームサービス部門では、4つの自社運営のオンラインゲームを提供する他に2つのディストリビューションタイトルの商用サービスを提供してまいりました。中でも当社主力である「ラグナロクオンライン」は累計登録ID数も276万IDを超え安定的な成長を続けており、オンラインゲームサービス部門の収入は1,717,273千円（前年同期比10.7%増）と好調に推移いたしました。また、その他部門におきましては、ハードメーカーから受注した大型の家庭用ゲームソフト受託開発の納品が完了し、一般発売が開始されたことにより開発インセンティブ収入が発生し、当部門の収入は1,800,193千円と急伸いたしました。

一方、収益性が悪化していたポータル事業の縮小に着手しはじめ、コストの圧縮に努力をいたしました。が、営業外費用において投資事業有限責任組合の運用損失87,482千円を計上するにいたりました。

その結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は3,517,466千円（前年同期比102.9%増）、営業利益は829,853千円（前年同期営業利益17,864千円）、経常利益は722,696千円（前年同期経常利益10,451千円）、四半期純利益は260,806千円（前年同期純損失32,439千円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状況は、前連結会計年度末と比較して、総資産は531,006千円増加、負債は46,050千円減少、少数株主持分を含む純資産は577,057千円増加しました。

総資産の増加要因は、主に当社子会社である株式会社ゲームアーツの受託開発売上計上に伴う3月時の売上増加に伴う売掛金915,791千円の増加及びたな卸資産413,813千円の減少等によるものです。

負債の増加要因は、オンラインゲームのソフトウェア譲渡に伴う長期前受金1,970,000千円の増加、短期借入金の返済1,670,000千円による減少、株式会社ゲームアーツの受託開発売上計上に伴う前受金341,528千円の減少等によるものです。

純資産の増加要因は、株式会社ゲームアーツが大幅に利益をあげたことによる利益剰余金の増加が主な要因です。

当第1四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、1,996,711千円となりました。

当第1四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

好調な業績を背景に税金等調整前四半期純利益が719,959千円となったこと、株式会社ゲームアーツの受託開発売上に伴い、たな卸資産の413,813千円減少、売上債権の916,114千円の増加等により、営業活動によるキャッシュ・フローは135,131千円となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

オンラインゲームのソフトウェア譲渡に伴う長期前受金の増加等により、投資活動によるキャッシュ・フローは1,433,491千円となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の返済等に伴い、財務活動によるキャッシュ・フローは△1,784,149千円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

当社はコンテンツ関連の新規性の強い事業を展開しており、環境の変化が激しいことなどの理由により、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の業績見通しについては、当分の間開示しない方針です。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	前第1四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成20年3月31日)		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成19年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		2,006,564		2,089,758		2,298,401	
2 売掛金		743,584		1,693,715		777,924	
3 たな卸資産		323,607		313,413		727,226	
4 繰延税金資産		40,465		—		—	
5 その他		453,582		411,710		412,505	
流動資産合計		3,567,803	28.7	4,508,597	39.4	4,216,058	38.7
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物		58,505		78,693		81,839	
(2) その他		33,236		129,850		149,633	
有形固定資産合計		91,742	0.8	208,543	1.8	231,472	2.1
2 無形固定資産							
(1) ソフトウェア		1,116,281		894,072		776,509	
(2) ソフトウェア仮勘定		1,799,759		2,077,553		2,080,471	
(3) その他		160,050		17,182		18,984	
無形固定資産合計		3,076,092	24.8	2,988,808	26.1	2,875,965	26.4
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券		4,306,190		2,427,010		2,345,893	
(2) 長期貸付金		8,428		7,428		7,628	
(3) 長期前払費用		919,636		1,144,853		1,074,970	
(4) 繰延税金資産		221,286		—		—	
(5) その他		224,703		195,710		198,156	
(6) 貸倒引当金		△8,428		△48,502		△48,702	
投資その他の資産 合計		5,671,817	45.7	3,726,500	32.7	3,577,947	32.8
固定資産合計		8,839,652	71.3	6,923,852	60.6	6,685,385	61.3
資産合計		12,407,455	100.0	11,432,450	100.0	10,901,443	100.0

区分	注記 番号	前第1四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成20年3月31日)		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I	流動負債							
1	買掛金	265,944		319,781		341,859		
2	短期借入金	2,336,500		875,000		2,545,000		
3	1年以内返済予定 長期借入金	783,057		808,354		801,687		
4	1年以内償還予定社債	111,000		65,100		60,000		
5	未払法人税等	55,768		606,626		575,187		
6	前受金	—		340,227		681,755		
7	賞与引当金	18,400		29,286		9,343		
8	その他	1,399,066		784,061		640,295		
	流動負債合計	4,969,736	40.1	3,828,436	33.5	5,655,128	51.9	
II	固定負債							
1	社債	15,000		99,900		—		
2	長期借入金	1,376,678		1,141,991		1,390,047		
3	退職給付引当金	22,772		30,193		28,570		
4	匿名組合預り金	260,987		159,321		173,406		
5	長期前受金	—		1,970,000		—		
6	その他	3,451		312,322		341,062		
	固定負債合計	1,678,888	13.5	3,713,728	32.5	1,933,086	17.7	
	負債合計	6,648,624	53.6	7,542,164	66.0	7,588,215	69.6	
(純資産の部)								
I	株主資本							
1	資本金	4,301,796	34.7	4,313,556	37.7	4,305,436	39.5	
2	資本剰余金	4,294,484	34.6	4,306,244	37.6	4,298,124	39.4	
3	利益剰余金	△389,375	△3.1	△5,028,359	△43.9	△5,289,166	△48.5	
	株主資本合計	8,206,904	66.2	3,591,440	31.4	3,314,393	30.4	
II	評価・換算差額等							
1	その他有価証券評価 差額金	△2,666,575	△21.5	△28,014	△0.2	—	—	
2	為替換算調整勘定	△60	△0.0	2,945	0.0	△1,165	0.0	
	評価・換算差額等合計	△2,666,635	△21.5	△25,068	△0.2	△1,165	0.0	
III	少数株主持分	218,561	1.7	323,913	2.8	—	—	
	純資産合計	5,758,830	46.4	3,890,285	34.0	3,313,228	30.4	
	負債純資産合計	12,407,455	100.0	11,432,450	100.0	10,901,443	100.0	

(2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	前第1四半期連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)		前連結会計年度 要約連結損益計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	
I 売上高		1,733,434	100.0	3,517,466	100.0	7,514,740	100.0	
II 売上原価		913,998	52.7	1,694,928	48.2	3,933,691	52.4	
売上総利益		819,435	47.3	1,822,538	51.8	3,581,049	47.6	
III 販売費及び一般管理費		801,570	46.2	992,685	28.2	3,898,224	51.8	
営業利益		17,864	1.1	829,853	23.6	△317,174	△4.2	
IV 営業外収益		36,453	2.1	36,352	1.0	172,430	2.3	
V 営業外費用		43,867	2.6	143,508	4.1	166,980	2.2	
経常利益又は 経常損失(△)		10,451	0.6	722,696	20.5	△311,724	△4.1	
VI 特別利益		200	0.0	200	0.0	1,729,303	23.0	
VII 特別損失		47,632	2.7	9,762	0.3	5,778,952	76.9	
匿名組合損益分配前 税金等調整前四半期(当期) 純利益又は純損失(△)		△36,981	△2.1	713,134	20.2	4,361,373	△58.0	
匿名組合損益分配額		15,993	0.9	6,825	0.2	226,593	3.0	
税金等調整前 四半期(当期)純利益又は 純損失(△)		△20,987	△1.2	719,959	20.4	△4,134,780	△55.0	
法人税、住民税 及び事業税	44,074			135,238		756,891		
過年度法人税等還付額	△44,152			—		△44,152		
法人税等調整額	80,455	80,376	4.6	—	135,238	342,207	1,054,946	14.0
少数株主損益		68,924	4.0	△323,913	△9.2	257,495	3.4	
四半期(当期)純利益又は 純損失(△)		△32,439	△1.8	260,806	7.4	△4,932,231	△65.6	

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第1四半期連結会計期間(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年12月31日残高(千円)	4,225,132	4,217,820	△356,935	8,086,016
第1四半期連結会計期間中の 変動額				
新株の発行	76,664	76,664		153,328
四半期純利益			△32,439	△32,439
株主資本以外の項目の 第1四半期連結会計期間中の 変動額(純額)				
第1四半期連結会計期間中の 変動額合計(千円)	76,664	76,664	△32,439	120,888
平成19年3月31日残高(千円)	4,301,796	4,294,484	△389,375	8,206,904

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年12月31日残高(千円)	△2,704,479	—	△2,704,479	448	17,485	5,399,471
第1四半期連結会計期間中の 変動額						
新株の発行				△448		152,880
四半期純利益						△32,439
株主資本以外の項目の 第1四半期連結会計期間中の 変動額(純額)	37,903	△60	37,843		201,075	238,919
第1四半期連結会計期間中の 変動額合計(千円)	37,903	△60	37,843	△448	201,075	359,359
平成19年3月31日残高(千円)	△2,666,575	△60	△2,666,635	—	218,561	5,758,830

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成19年12月31日残高(千円)	4,305,436	4,298,124	△5,289,166	3,314,393
第1四半期連結会計期間中の 変動額				
新株の発行	8,120	8,120		16,240
四半期純利益			260,806	260,806
株主資本以外の項目の 第1四半期連結会計期間中の 変動額(純額)				
第1四半期連結会計期間中の 変動額合計(千円)	8,120	8,120	205,991	222,231
平成20年3月31日残高(千円)	4,313,556	4,306,244	△5,028,359	3,591,440

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年12月31日残高(千円)	—	△1,165	△1,165	—	3,313,228
第1四半期連結会計期間中の 変動額					
新株の発行					16,240
四半期純利益					260,806
株主資本以外の項目の 第1四半期連結会計期間中の 変動額(純額)	△28,014	4,110	△23,903	323,913	300,010
第1四半期連結会計期間中の 変動額合計(千円)	△28,014	4,110	△23,903	323,913	522,241
平成20年3月31日残高(千円)	△28,014	2,945	△25,068	323,913	3,890,285

前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年12月31日残高(千円)	4,225,132	4,217,820	△356,935	8,086,016
連結会計年度中の変動額				
新株の発行	80,304	80,304		160,608
当期純損失			△4,932,231	△4,932,231
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)				
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	80,304	80,304	△4,932,231	△4,771,623
平成19年12月31日残高(千円)	4,305,436	4,298,124	△5,289,166	3,314,393

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年12月31日残高(千円)	△2,704,479	—	△2,704,479	448	17,485	5,399,471
連結会計年度中の変動額						
新株の発行						160,608
当期純損失						△4,932,231
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	2,704,479	△1,165	2,703,314	△448	△17,485	2,685,380
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	2,704,479	△1,165	2,703,314	△448	△17,485	△2,086,242
平成19年12月31日残高(千円)	—	△1,165	△1,165	—	—	3,313,228

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前第1四半期連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
1 税金等調整前 四半期(当期)純利益又は 純損失(△)		△20,987	719,959	△4,134,780
2 減価償却費		105,710	89,437	532,810
3 減損損失		—	9,762	1,306,242
4 貸倒引当金の増減額(△減少)		△200	△199	40,073
5 賞与引当金増減額(△減少)		13,800	19,943	4,743
6 退職給付引当金増減額(△減少)		—	1,622	5,798
7 投資有価証券評価損		—	—	4,296,058
8 投資有価証券売却益		—	—	△1,629,600
9 長期前払費用の償却		284,030	71,235	412,856
10 投資事業有限責任組合運用損失		13,044	87,482	41,378
11 匿名組合損益分配金		△15,993	△6,825	△226,593
12 その他特別利益		—	—	△78,658
13 前受金の増減(△減少)		—	△335,528	—
14 為替差益		△644	7,430	△3,841
15 受取利息及び受取配当金		△1,857	△4,998	△26,979
16 支払利息		26,705	33,516	114,645
17 売上債権の増減額(△増加)		256,476	△916,114	311,734
18 たな卸資産の増減額(△増加)		△135,244	413,813	△426,533
19 仕入債務の増減額(△減少)		139,876	△22,078	185,611
20 未払金の増減額(△減少)		△132,105	34,356	4,568
21 未払消費税等の増減額(△減少)		△45,001	87,841	△57,737
22 その他流動資産増減額(△増加)		108,387	△662	73,059
23 その他流動負債増減額(△減少)		180,422	△12,671	150,793
24 その他		60	△7,308	14,694
小計		776,478	270,014	910,344
25 利息及び配当金の受取額		1,830	4,998	26,998
26 利息の支払額		△34,439	△37,772	△113,361
27 法人税等の支払額		△362,561	△102,108	△516,176
営業活動による キャッシュ・フロー		381,307	135,131	307,805

		前第1四半期連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
1 定期預金の預入れによる支出		△6,000	△7,000	△24,045
2 有形固定資産の取得による支出		△6,891	—	△81,623
3 有形固定資産の売却による収入		198	—	—
4 無形固定資産の取得による支出		△371,042	△287,047	△1,384,205
5 投資有価証券の取得による支出		△717,108	△210,000	△703,954
6 投資有価証券の売却による収入		—	—	2,009,200
7 長期貸付金の回収による収入		200	200	1,000
8 出資金の差入による支出		△35,000	—	—
9 長期前払費用の増加による支出		—	△33,095	△680,619
10 長期前払費用の返還による収入		—	—	42,080
11 敷金保証金の差入による支出		△16,117	—	△25,946
12 敷金保証金の返還による収入		—	434	3,013
13 営業譲受による支出		—	—	△139,759
14 無形固定資産譲渡に伴う長期前 受金による収入		—	1,970,000	—
投資活動による キャッシュ・フロー		△1,151,760	1,433,491	△984,861
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
1 短期借入金の純増減額 (△減少)		86,500	△1,670,000	772,000
2 長期借入れによる収入		—	—	100,000
3 長期借入金の返済による支出		△231,667	△241,389	△776,668
4 社債の発行による収入		—	150,000	—
5 社債の償還による支出		△66,000	△45,000	△132,000
6 匿名組合出資者からの払込 による収入		370,000	6,000	400,000
7 新株予約権行使による収入		152,880	16,240	160,160
8 少数株主からの払込による収入		270,000	—	270,000
9 少数株主への払戻しによる収入		—	—	△29,990
財務活動による キャッシュ・フロー		581,713	△1,784,149	763,501
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額		684	△117	△710
V 現金及び現金同等物 の増減額		△188,055	△215,643	85,735
VI 現金及び現金同等物 の期首残高		2,126,619	2,212,354	2,126,619
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高		1,938,563	1,996,711	2,212,354

(5) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

前第1四半期連結会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
	<p>当社グループは、保有する投資有価証券の時価が下落したことによる評価損の計上や、一部の子会社において事業の見通しが悪化したことから減損損失を計上したことを主要因として、第10期連結会計年度（平成18年12月期）及び第11期連結会計年度（平成19年12月期）においてそれぞれ1,578,847千円および4,932,231千円の当期純損失を計上しました。</p> <p>また、当社におきましては、第11期連結会計年度末における個別貸借対照表の純資産の金額が3,412,134千円となり、第10期連結会計年度末の個別貸借対照表の純資産の金額の75%を下回ったため、第11期連結会計年度末にシンジケートローン（平成19年12月31日現在の対象となる契約残高2,025,000千円）に付されている財務制限条項に抵触いたしました。これらことから、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。</p> <p>このような中、当社は当該状況を解消すべく、平成20年2月14日開催の当社取締役会にて第三者割当による新株式の発行を決議し、平成20年4月1日に払込が完了いたしました。この結果、2期連続の当期純損失の計上により減少した純資産の金額が増資払込の結果1,999,537千円増加することとなり、財務体質を強化することができました。</p>	<p>当社グループは、保有する投資有価証券の時価が下落したことによる評価損の計上や、一部の子会社において業績の見通しが悪化したことから減損損失を計上したことを主要因として、第10期連結会計年度（平成18年12月期）および第11期連結会計年度（平成19年12月期）においてそれぞれ1,578,847千円および4,932,231千円の当期純損失を計上しました。</p> <p>その結果、第11期連結会計年度末における個別貸借対照表の純資産の金額が3,412,134千円となり、第10期連結会計年度末における個別貸借対照表の純資産の金額の75%を下回ったため、当連結会計年度末現在シンジケートローン（平成19年12月31日現在の対象となる契約残高2,025,000千円）に付されている財務制限条項に抵触する事実が発生しました。このような状況から、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。</p> <p>このような中、当社は当該状況を解消すべく、財務体質強化の一環として平成20年2月14日開催の当社取締役会にて以下の第三者割当による新株式の発行を決議いたしております。</p> <p>(1) 募集方法 現物出資による 第三者割当 (2) 発行株式の種類及び数 普通株式 24,308株 (3) 発行価額 1株につき166,000円</p>

前第1四半期連結会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
	<p>また、財務制限条項に抵触したシンジケートローンについては、エージェント銀行である株式会社三井住友銀行を中心とする取引金融機関の皆様と協議した結果、コミットメントライン契約書（平成19年9月25日付契約）については、借入期限である平成20年3月28日に12億円全額を返済し平成20年3月26日付でコミット期間を終了させ、コミット型タームローン（平成16年9月30日付契約、平成20年3月31日現在の対象となる契約残高750,000千円）については平成20年4月4日付で財務制限条項の変更及び追加に関する変更契約書を締結し、期限の利益喪失による一括返済を請求しない旨のご承諾を得ることができました。追加変更後の財務制限条項は以下の通りとなっております。</p> <p>① 当社の連結会計年度末における当社単体の貸借対照表に表示される純資産合計金額が、平成19年12月期末の当社単体の貸借対照表に表示される純資産合計金額の75%以上に維持すること</p> <p>② 当社の連結会計年度末における当社単体の損益計算書における営業損益を2期連続して損失としないこと</p> <p>③ 平成20年12月期以降、当社の連結会計年度末における当社連結の貸借対照表に表示される純資産合計金額を、平成19年12月期末の当社連結の貸借対照表に表示される純資産合計金額の75%以上に維持すること</p> <p>④ 平成20年12月期以降、当社の連結会計年度末における当社連結の損益計算書における営業損益を損失としないこと</p>	<p>(4) 発行価額の総額 4,035,128千円</p> <p>(5) 資本組入額の総額 会社計算規則第37条第1項の規定により、算出される資本金等増加限度額の2分の1（円未満切上げ）を資本金に計上し、その余を資本準備金とする。</p> <p>(6) 払込期日 平成20年4月1日</p> <p>(7) 割当先及び割当株式数 株式会社ハーティス 24,308株</p> <p>(8) 出資の目的たる財産の内容 株式会社グラヴィティ （韓国ソウル 特別市麻浦区上岩洞1605番地ヌリクムスクエアビジネスタワー 15F）の 普通株式 3,640,619株 価額総額 4,035,128千円</p> <p>また、収益基盤の強化を図るため、具体的には以下の施策を行う方針です。</p> <p>① オンラインゲーム事業の拡大のためのタイトル拡充をライセンスによって調達し、開発リスクを低減したローリスク経営を志向いたします。</p> <p>② 既存の自社開発中のタイトルについては、ゲーム開発に係る工程管理を厳格に実施することによって、想定外の採算悪化を防止いたします。</p> <p>③ 子会社における不採算事業について、追加事業投資計画の見直しを行い、今後の損失発生を最小限にするための事業の整理を行います。</p>

前第1四半期連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
	<p>なお、収益基盤の強化を図るため、具体的には以下の施策を行う方針です。</p> <p>① オンラインゲーム事業の拡大のためのタイトル拡充をライセンスによって調達し、開発リスクを低減したローリスク経営を志向いたします。</p> <p>② 既存の自社開発中のタイトルについては、ゲーム開発に係る工程管理を厳格に実施することによって、想定外の採算悪化を防止いたします。</p> <p>③ 子会社における不採算事業について、追加事業投資計画の見直しを行い、今後の損失発生を最小限にするための事業の整理を行います。</p> <p>さらに上記施策を行う他、適宜保有資産の見直しによる資産売却などの施策を実施し、追加で発生する損失が過大にならないようにコントロールして参ります。上記の施策を実行していくことにより、継続企業の前提に関する重要な疑義を解消できるものと判断しております。</p> <p>連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を連結財務諸表には反映しておりません。</p>	<p>さらに上記施策を行う他、適宜保有資産の見直しによる資産売却などの施策を実施し、追加で発生する損失が過大にならないようにコントロールして参ります。</p> <p>なお、財務制限条項に抵触したシンジケートローンについては、エージェント銀行である株式会社三井住友銀行を中心とする取引金融機関の皆様には、期限の利益喪失による一括返済という事態に至らぬよう、ご理解を頂いていく所存でございます。連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を財務諸表には反映しておりません。</p>

(重要な後発事象)

前第1四半期連結会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
	<p>(第三者割当による新株式発行) 平成20年2月14日開催の当社取締役会において、株式会社ハーティスに対し第三者割当による新株の発行を決議し、平成20年4月1日に払込が完了しております。 この結果、資本金は5,313,324千円、資本準備金は5,306,012千円、発行済株式総数は114,296株となっております。</p> <p>(1) 募集方法 現物出資による第三者割当</p> <p>(2) 発行株式の種類及び数 普通株式 24,308株</p> <p>(3) 発行価額 1株につき166,000円</p> <p>(4) 発行価額の総額 4,035,128千円</p> <p>999,768千円 会社計算規則第37条第1項の規定により、算出される資本金等増加限度額の2分の1(円未満切上げ)を資本金に計上し、その余を資本準備金とする。</p> <p>(6) 払込期日 平成20年4月1日</p> <p>(7) 配当起算日 平成20年4月1日</p> <p>(8) 割当先及び割当株式数 株式会社ハーティス 24,308株</p> <p>(9) 出資の目的たる財産の内容 株式会社グラヴィティ(韓国) 普通株式 3,640,619株 4,035,128千円</p> <p>(10) 資金の用途 現物出資のため該当事項はありません。</p>	<p>(第三者割当による新株式発行) 平成20年2月14日開催の当社取締役会において、下記のように第三者割当による新株式を発行し、株式会社グラヴィティの普通株3,640,619株(発行済株式総数の52.4%)を取得することを決議いたしました。</p> <p>(1) 募集方法 現物出資による第三者割当</p> <p>(2) 発行株式の種類及び数 普通株式 24,308株</p> <p>(3) 発行価額 1株につき166,000円</p> <p>(4) 発行価額の総額 4,035,128千円</p> <p>会社計算規則第37条第1項の規定により、算出される資本金等増加限度額の2分の1(円未満切上げ)を資本金に計上し、その余を資本準備金とする。 平成20年3月26日から平成20年4月1日まで</p> <p>(6) 申込期間</p> <p>(7) 払込期日 平成20年4月1日</p> <p>(8) 配当起算日 平成20年4月1日</p> <p>(9) 割当先及び割当株式数 株式会社ハーティス 24,308株</p> <p>株式会社グラヴィティ(韓国ソウル特別市麻浦区上岩洞1605番地ヌリクムスクエアビジネスタワー15F)の普通株式 3,640,619株 価格総額 4,035,128千円</p> <p>(10) 出資の目的たる財産の内容</p> <p>(11) 資金の用途 現物出資を受けて株式を発行する予定のため該当事項はありません。</p> <p>当該現物出資が行われた場合、株式会社グラヴィティの発行済株式総数の52.4%の株式を取得することになり、同社が当社の子会社に該当することとなります。</p>

前第1四半期連結会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
	<p>(株式取得による会社の買収) 後発事象の(第三者割当による新株式発行)に記載のとおり、平成20年4月1日に株式会社ハーティスより現物出資として株式会社グラヴィティの普通株式3,640,619株を取得し、子会社と致しました。その概要は以下のとおりです。</p> <p>(1)目的 オンラインゲーム開発力及び国際的販売網の強化 名称 株式会社グラヴィティ 本店所在地 大韓民国ソウル特別区麻浦区上岩洞1605番地ヌリクムスクエアビジネスタワー15階 代表者 代表理事 柳 日栄 事業内容 オンラインゲームの開発及びパブリッシング 規模 資本金3,474百万ウォン(2007年12月期) 売上高33,685百万ウォン(2007年12月期個別)</p> <p>(2)買収する会社の名称等 代表理事 柳 日栄 事業内容 オンラインゲームの開発及びパブリッシング 規模 資本金3,474百万ウォン(2007年12月期) 売上高33,685百万ウォン(2007年12月期個別)</p> <p>(3)株式取得の時期 平成20年4月1日</p> <p>(4)取得株式、取得価額及び取得前後の持分比率 移動前の所有株式数0株(持分比率0%)取得株式数3,640,619株(取得価額1,999,537千円)移動後の所有株式数3,640,619株(持分比率52.4%)</p> <p>(5)支払資金の調達及び支払方法 現物出資による第三者割当増資</p>	

6. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成19年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (平成20年3月31日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1	現金及び預金	1,598,956		1,603,143		1,623,774		
2	売掛金	733,407		798,323		725,866		
4	たな卸資産	14,453		95,529		120,782		
5	前払費用	306,360		216,132		233,257		
6	繰延税金資産	40,465		—		—		
7	関係会社短期貸付金	203,500		240,000		105,000		
8	その他	99,500		86,684		68,003		
	貸倒引当金	—		△240,000		△105,000		
	流動資産合計	2,996,643	27.2	2,799,814	29.4	2,771,685	29.8	
II 固定資産								
1 有形固定資産								
(1)	建物	53,625		63,598		66,071		
(2)	器具備品	26,415		107,105		119,264		
	有形固定資産合計	80,041	0.7	170,703	1.8	185,335	2.0	
2 無形固定資産								
(1)	ソフトウェア	469,195		595,157		600,112		
(2)	ソフトウェア仮勘定	1,403,261		2,162,081		2,100,135		
(3)	販売権	134,344		—		—		
(4)	その他	24,204		16,729		18,496		
	無形固定資産合計	2,031,006	18.4	2,773,967	29.1	2,718,743	29.2	
3 投資その他の資産								
(1)	投資有価証券	3,743,757		2,105,589		1,972,559		
(2)	関係会社株式	649,814		111,194		111,194		
(3)	関係会社出資金	3,000		3,000		3,000		
(4)	関係会社長期貸付金	370,000		1,278,270		1,272,270		
(5)	長期未収入金	—		40,655		40,655		
(6)	長期前払費用	793,926		1,085,444		1,035,644		
(7)	敷金・保証金	157,512		125,818		125,818		
(8)	繰延税金資産	221,286		—		—		
	貸倒引当金	—		△964,333		△939,590		
	投資その他の資産 合計	5,939,298	53.7	3,785,637	39.7	3,621,551	39.0	
	固定資産合計	8,050,346	72.8	6,730,309	70.6	6,525,631	70.2	
	資産合計	11,046,989	100.0	9,530,123	100.0	9,297,317	100.0	

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成19年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (平成20年3月31日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1 買掛金		231,779		273,354		281,564		
2 短期借入金		2,070,000		725,000		2,250,000		
3 1年以内返済予定 長期借入金		700,000		700,000		700,000		
4 未払金		240,830		387,866		312,449		
5 未払費用		14,379		19,491		20,195		
6 未払法人税等		54,500		526,997		570,973		
7 未払消費税等		53,972		54,394		23,064		
8 前受金		253,906		210,273		201,858		
9 預り金		20,619		49,899		25,794		
10 債務保証損失引当金		—		532,854		523,090		
11 その他		129		1,151		3,549		
流動負債合計		3,640,117	33.0	3,481,284	36.5	4,912,541	52.8	
II 固定負債								
1 長期借入金		1,275,000		575,000		787,500		
2 長期未払金		3,451		160,260		172,267		
3 長期前受金		—		1,970,000		—		
4 リース資産減損勘定		—		8,585		12,874		
固定負債合計		1,278,451	11.6	2,713,845	28.5	972,642	10.5	
負債合計		4,918,568	44.6	6,195,129	65.0	5,885,183	63.3	

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成19年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (平成20年3月31日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金		4,301,796	38.9	4,313,556	45.3	4,305,436	46.3	
2 資本剰余金								
(1) 資本準備金		4,294,484		4,306,244		4,298,124		
資本剰余金合計		4,294,484	38.9	4,306,244	45.2	4,298,124	46.2	
3 利益剰余金								
(1) その他利益剰余金								
繰越利益剰余金		105,697		△5,270,052		△5,191,425		
利益剰余金合計		105,697	0.9	△5,270,052	△55.3	△5,191,425	△55.8	
株主資本合計		8,701,977	78.7	3,349,747	35.2	3,412,134	36.7	
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券評価 差額金		△2,573,556	△23.3	△14,754	△0.1	—	—	
評価・換算差額等 合計		△2,573,556	△23.3	△14,754	△0.1	—	—	
純資産合計		6,128,421	55.4	3,334,993	35.0	3,412,134	36.7	
負債純資産合計		11,046,989	100.0	9,530,123	100.0	9,297,317	100.0	

(2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)		当第1四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)		前事業年度 要約損益計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		1,638,399	100.0	1,855,174	100.0	6,491,168	100.0
II 売上原価		805,798	49.2	911,905	49.2	3,107,333	47.9
売上総利益		832,600	50.8	943,268	50.8	3,383,834	52.1
III 販売費及び一般管理費		701,286	42.8	767,013	41.3	3,078,640	47.4
営業利益		131,314	8.0	176,255	9.5	305,193	4.7
IV 営業外収益		109,210	6.6	59,382	3.2	309,077	4.8
V 営業外費用		28,368	1.7	84,401	4.5	128,548	2.0
経常利益		212,155	12.9	151,236	8.2	485,722	7.5
VI 特別利益		—	—	—	—	1,730,808	26.7
VII 特別損失		—	—	169,507	9.1	6,330,056	97.5
税引前四半期(当期) 純利益又は純損失(△)		212,155	12.9	△18,270	△0.9	△4,113,525	△63.3
法人税、住民税 及び事業税		43,868		60,355		753,557	
過年度法人税等還付額		△44,152		—		△44,152	
法人税等調整額		80,455	4.9	60,355	3.3	342,207	16.2
四半期(当期)純利益 又は純損失(△)		131,984	8.0	△78,626	△4.2	△5,165,138	△79.5

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第1四半期会計期間(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				繰越利益剰余金		
平成18年12月31日残高(千円)	4,225,132	4,217,820	4,217,820	△26,287	△26,287	8,416,664
第1四半期会計期間中の変動額						
新株の発行	76,664	76,664	76,664			153,328
四半期純利益				131,984	131,984	131,984
株主資本以外の項目の 第1四半期会計期間中の 変動額(純額)						
第1四半期会計期間中の変動額 合計(千円)	76,664	76,664	76,664	131,984	131,984	285,312
平成19年3月31日残高(千円)	4,301,796	4,294,484	4,294,484	105,697	105,697	8,701,977

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(千円)	△2,704,479	△2,704,479	448	5,712,633
第1四半期会計期間中の変動額				
新株の発行			△448	152,880
四半期純利益				131,984
株主資本以外の項目の 第1四半期会計期間中の 変動額(純額)	130,922	130,922		130,922
第1四半期会計期間中の変動額 合計(千円)	130,922	130,922	△448	415,787
平成19年3月31日残高(千円)	△2,573,556	△2,573,556	—	6,128,421

当第1四半期会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
平成19年12月31日残高(千円)	4,305,436	4,298,124	4,298,124	△5,191,425	△5,191,425	3,412,134
第1四半期会計期間中の変動額						
新株の発行	8,120	8,120	8,120			16,240
四半期純損失				△78,626	△78,626	△78,626
株主資本以外の項目の 第1四半期会計期間中の 変動額(純額)						
第1四半期会計期間中の変動額 合計(千円)	8,120	8,120	8,120	△78,626	△78,626	△62,386
平成20年3月31日残高(千円)	4,313,556	4,306,244	4,306,244	△5,270,052	△5,270,052	3,349,747

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年12月31日残高(千円)	—	—	3,412,134
第1四半期会計期間中の変動額			
新株の発行			16,240
四半期純損失			△78,626
株主資本以外の項目の 第1四半期会計期間中の 変動額(純額)	△14,754	△14,754	△14,754
第1四半期会計期間中の変動額 合計(千円)	△14,754	△14,754	△77,141
平成20年3月31日残高(千円)	△14,754	△14,754	3,334,993

前事業年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				繰越利益剰余金		
平成18年12月31日残高(千円)	4,225,132	4,217,820	4,217,820	△26,287	△26,287	8,416,664
事業年度中の変動額						
新株の発行	80,304	80,304	80,304			160,608
当期純損失				△5,165,138	△5,165,138	△5,165,138
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計(千円)	80,304	80,304	80,304	△5,165,138	△5,165,138	△5,004,530
平成19年12月31日残高(千円)	4,305,436	4,298,124	4,298,124	△5,191,425	△5,191,425	3,412,134

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(千円)	△2,704,479	△2,704,479	448	5,712,633
事業年度中の変動額				
新株の発行				160,608
当期純損失				△5,165,138
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	2,704,479	2,704,479	△448	2,704,031
事業年度中の変動額合計(千円)	2,704,479	2,704,479	△448	△2,300,499
平成19年12月31日残高(千円)	—	—	—	3,412,134

(4) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

前第1四半期会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前事業計年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
	<p>当社は、保有する投資有価証券の時価が下落したことによる評価損の計上や、一部の子会社において事業の見通しが悪化したことから子会社の事業に関する損失を計上したことを主要因として、第10期事業年度（平成18年12月期）及び第11期事業年度（平成19年12月期）においてそれぞれ1,268,759千円及び5,165,138千円の当期純損失を計上しました。その結果、第11期事業年度の末日における貸借対照表の純資産の金額が3,412,134千円となり、第10期事業年度の末日における貸借対照表の純資産の金額の75%を下回ったため、第11期事業年度末にシンジケートローン（平成19年12月31日現在の対象となる契約残高2,025,000千円）に付されている財務制限条項に抵触いたしました。これらのことから、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。</p> <p>このような中、当社は当該状況を解消すべく、平成20年2月14日開催の当社取締役会にて第三者割当による新株式の発行を決議し、平成20年4月1日に払込が完了いたしました。この結果、2期連続の当期純損失の計上により減少した純資産の金額が増資払込の結果1,999,537千円増加することとなり、財務体質を強化することができました。</p> <p>また、財務制限条項に抵触したシンジケートローンについては、エージェント銀行である株式会社三井住友銀行を中心とする取引金融機関の皆様と協議した結果、コミットメントライン契約書（平成19年9月25日付契約）については、借入期限である平成20年3月28日に12億円全額を返済し平成20年3月26日付でコミット期間を終了させ、コミット型タームローン（平成16年9月30日付契約、平成20年3月31日現在の対象となる契約残高750,000千円）については平成20年4月4日付で財務制限条項の変更及び追加に関する変更契約書を締結し、期限の利益喪失による一括返済を請求しない旨のご承諾を得ることができました。追加変更後の財務制限条項は以下の通りとなっております。</p>	<p>当社は、保有する投資有価証券の時価が下落したことによる評価損の計上や、一部の子会社において業績の見通しが悪化したことから減損損失を計上したことを主要因として、第10期（平成18年12月期）および第11期（平成19年12月期）においてそれぞれ1,268,759千円および5,165,138千円の当期純損失を計上しました。その結果、第11期事業年度末における貸借対照表の純資産の金額が3,412,134千円となり、第10期事業年度の末日における貸借対照表の純資産の金額の75%を下回ったため、当期末現在シンジケートローン（平成19年12月31日現在の対象となる契約残高2,025,000千円）に付されている財務制限条項に抵触する事実が発生しました。このような状況から、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。</p> <p>このような中、当社は当該状況を解消すべく、財務体質強化の一環として2008年2月14日開催の当社取締役会にて以下の第三者割当による新株式の発行を決議いたしております。</p> <p>(1) 募集方法 現物出資による 第三者割当 (2) 発行株式の種類及び数 普通株式 24,308株 (3) 発行価額 1株につき166,000円 (4) 発行価額の総額 4,035,128千円 (5) 資本組入額の総額 会社計算規則第37条第1項の規定により、算出される資本金等増加限度額の2分の1（円未満切上げ）を資本金に計上し、その余を資本準備金とする。 (6) 払込期日 平成20年4月1日 (7) 割当先及び割当株式数 株式会社ハーティス 24,308株</p>

前第1四半期会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前事業計年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
	<p>① 当社の事業年度末における当社単体の貸借対照表に表示される純資産合計金額が、平成19年12月期末の当社単体の貸借対照表に表示される純資産合計金額の75%以上に維持すること</p> <p>② 当社の事業年度末における当社単体の損益計算書における営業損益を2期連続して損失としないこと</p> <p>③ 平成20年12月期以降、当社の事業年度末における当社連結の貸借対照表に表示される純資産合計金額を、平成19年12月期末の当社連結の貸借対照表に表示される純資産合計金額の75%以上に維持すること</p> <p>④ 平成20年12月期以降、当社の事業年度末における当社連結の損益計算書における営業損益を損失としないこと</p> <p>なお、収益基盤の強化を図るため、具体的には以下の施策を行う方針です。</p> <p>① オンラインゲーム事業の拡大のためのタイトル拡充をライセンスによって調達し、開発リスクを低減したローリスク経営を志向いたします。</p> <p>② 既存の自社開発中のタイトルについては、ゲーム開発に係る工程管理を厳格に実施することによって、想定外の採算悪化を防止いたします。</p> <p>③ 子会社における不採算事業について、追加事業投資計画の見直しを行い、今後の損失発生を最小限にするための事業の整理を行います。</p> <p>さらに上記施策を行う他、適宜保有資産の見直しによる資産売却などの施策を実施し、追加で発生する損失が過大にならないようにコントロールして参ります。上記の施策を実行していくことにより、継続企業の前提に関する重要な疑義を解消できるものと判断しております。</p> <p>財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を財務諸表には反映しておりません。</p>	<p>(8) 出資の目的たる財産の内容 株式会社グラヴィティ (韓国ソウル 特別市麻浦区上岩洞1605番地ヌリコムスクエアビジネスタワー 15F) の 普通株式 3,640,619株 価額総額 4,035,128千円</p> <p>また、収益基盤の強化を図るため、具体的には以下の施策を行う方針です。</p> <p>① オンラインゲーム事業の拡大のためのタイトル拡充をライセンスによって調達し、開発リスクを低減したローリスク経営を志向いたします。</p> <p>② 既存の自社開発中のタイトルについては、ゲーム開発に係る工程管理を厳格に実施することによって、想定外の採算悪化を防止いたします。</p> <p>③ 子会社における不採算事業について、追加事業投資計画の見直しを行い、今後の損失発生を最小限にするための事業の整理を行います。</p> <p>さらに上記施策を行う他、適宜保有資産の見直しによる資産売却などの施策を実施し、追加で発生する損失が過大にならないようにコントロールして参ります。</p> <p>なお、財務制限条項に抵触したシンジケートローンについては、エージェント銀行である株式会社三井住友銀行を中心とする取引金融機関の皆様には、期限の利益喪失による一括返済という事態に至らぬよう、ご理解を頂いていく所存でございます。連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を財務諸表には反映しておりません。</p>

(重要な後発事象)

前第1四半期会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前事業年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
	<p>(第三者割当による新株式発行) 平成20年2月14日開催の当社取締役会において、株式会社ハーティスに対し第三者割当による新株の発行を決議し、平成20年4月1日に払込が完了しております。</p> <p>この結果、資本金は5,313,324千円、資本準備金は5,306,012千円、発行済株式総数は114,296株となっております。</p> <p>(1)募集方法 現物出資による第三者割当</p> <p>(2)発行株式の種類及び数 普通株式 24,308株</p> <p>(3)発行価額 1株につき166,000円</p> <p>(4)発行価額の総額 4,035,128千円</p> <p>(5)資本組入額の総額 999,768千円</p> <p>(6)払込期日 平成20年4月1日</p> <p>(7)配当起算日 平成20年4月1日</p> <p>(8)割当先及び割当株式数 株式会社ハーティス 24,308株</p> <p>(9)出資の目的たる財産の内容 株式会社グラヴィティ(韓国) 普通株式 3,640,619株 4,035,128千円</p> <p>(10)資金の用途 現物出資のため該当事項はありません。</p>	<p>(第三者割当による新株式発行) 平成20年2月14日開催の当社取締役会において、下記のように第三者割当による新株式を発行し、株式会社グラヴィティの普通株3,640,619株(発行済株式総数の52.4%)を取得することを決議いたしました。</p> <p>(1)募集方法 現物出資による第三者割当</p> <p>(2)発行株式の種類及び数 普通株式 24,308株</p> <p>(3)発行価額 1株につき166,000円</p> <p>(4)発行価額の総額 4,035,128千円</p> <p>(5)資本組入額の総額 会社計算規則第37条第1項の規定により、算出される資本金等増加限度額の2分の1(円未満切上げ)を資本金に計上し、その余を資本準備金とする。</p> <p>(6)申込期間 平成20年3月26日から平成20年4月1日まで</p> <p>(7)払込期日 平成20年4月1日</p> <p>(8)配当起算日 平成20年4月1日</p> <p>(9)割当先及び割当株式数 株式会社ハーティス 24,308株</p> <p>(10)出資の目的たる財産の内容 株式会社グラヴィティ(韓国ソウル特別市麻浦区上岩洞1605番地ヌリクムスクエアビジネスタワー15F)の普通株式 3,640,619株 価格総額 4,035,128千円</p> <p>(11)資金の用途 現物出資を受けて株式を発行する予定のため該当事項はありません。</p>

前第1四半期会計期間 (自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	当第1四半期会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)	前事業年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)
	<p>(株式取得による会社の買収) 後発事象の(第三者割当による新株式発行)に記載のとおり、平成20年4月1日に株式会社ハーティスより現物出資として株式会社グラヴィティの普通株式3,640,619株を取得し、子会社と致しました。その概要は以下のとおりです。</p> <p>(1) 目的 オンラインゲーム開発力及び国際的販売網の強化 名称 株式会社グラヴィティ 本店所在地 大韓民国ソウル特別区麻浦区上岩洞1605番地ヌリクムスクエアビジネスタワー15階 代表者 代表理事 柳 日栄 事業内容 オンラインゲームの開発及びパブリッシング 規模 資本金3,474百万ウォン(2007年12月期) 売上高33,685百万ウォン(2007年12月期個別)</p> <p>(2) 買収する会社の名称等</p> <p>(3) 株式取得の時期 平成20年4月1日</p> <p>(4) 取得株式、取得価額及び取得前後の持分比率 移動前の所有株式数0株(持分比率0%) 取得株式数3,640,619株(取得価額1,999,537千円)移動後の所有株式数3,640,619株(持分比率52.4%)</p> <p>(5) 支払資金の調達及び支払方法 現物出資による 第三者割当増資</p>	<p>(子会社との合併) 当社は、平成20年2月18日開催の取締役会において、株主総会での承認を前提に平成20年5月12日を合併期日として、当社の100%子会社でありますガンホー・モード株式会社を吸収合併することを決議いたしました。</p> <p>(1) 目的 当社は、総合エンターテインメントカンパニーを目指しております。今後の当社グループのさらなる発展のためにオンライン事業の集約、再構築による一元管理、企業効率の向上、経営資源の有効活用を図ることが重要であると考え、ガンホー・モード株式会社を吸収合併することといたしました。</p> <p>(2) 合併の日程 合併契約承認取締役会 平成20年2月18日 合併契約書締結日 平成20年2月19日 合併契約承認時株主総会 平成20年3月28日 合併期日(効力発生日) 平成20年5月12日</p> <p>(3) 合併する相手会社の名称 ガンホー・モード株式会社</p> <p>(4) 合併の方法、合併後の会社の名称 当社を存続会社とする吸収合併方式とし、ガンホー・モード株式会社は解散します。合併後の会社の名称はガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社であります。</p> <p>(5) 合併比率 ガンホー・モード株式会社は当社の100%子会社であり、新株式の発行は行わないため、合併比率の算定は行っておりません。</p> <p>(6) 合併交付金の額、合併により発行する株式の種類及び数、増加すべき資本・法定準備金・任意積立金等の額 本合併による新株式の発行及び資本金の増加並びに合併交付金の支払いはありません。</p> <p>(7) 引き継ぐ資産、負債の額 ガンホー・モード株式会社は、平成19年12月31日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日前日までの増減を加除した一切の資産、負債及び権利義務を合併期日において当社に引き継ぎます。</p> <p>(8) ガンホー・モード株式会社の主な事業内容、規模 事業内容：総合エンターテインメント・ポータル企画、開発、運営 規模：売上高 62,594千円 当期純損失 1,849,947千円 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日) 総資産 266,818千円 従業員数 22名 (平成19年12月31日現在)</p>